● 世界の主な火山活動

平成26年(2014年)8月に噴火が報告された主な火山(日本を除く)*は以下のとおり。

ラバウル(Rabaul) パプアニューギニア(図中A) 標高 688m

8月29日にラバウルのタブルブル山で噴火が発生し、噴煙が海抜18.3kmまで上昇した。報道によると、この噴火により火山周辺の町の住民が避難し、一部の航空機の航路が変更となった。8月30日にも火山灰を含んだ噴煙が海抜2.1kmまで上昇した。

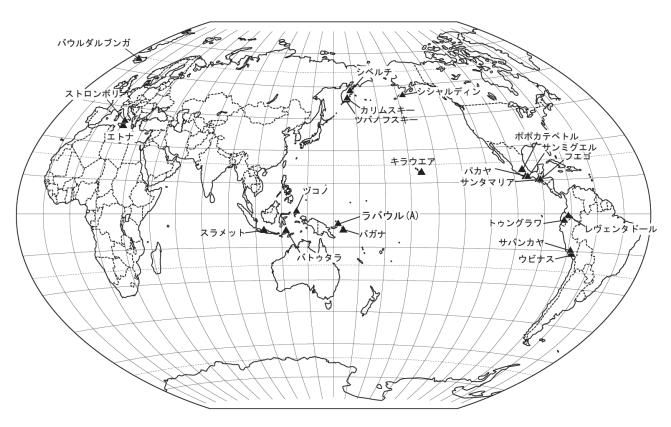


図 平成26年(2014年)8月に噴火した主な火山(日本を除く)*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ "Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report" (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。